PRESS RELEASE
2018 年 7 月 12 日

デルタ航空　関西＝シアトル直行便 新規就航

2019 年 4 月 2 日よりデイリー運航開始

関西エアポート株式会社は、デルタ航空（DL）が関西＝シアトル線を 2019 年 4 月 2 日（火）より新規就航し、毎日 1 便運航することをお知らせいたします。

関西＝シアトル線は 2013 年冬スケジュール以来 6 年ぶりの運航となります。関西国際空港から北米への便は 4 都市となり、北米へのネットワークが充実いたします。

デルタ航空は年間 1 億 8000 万人以上の搭乗者数と広範なネットワークを持つ航空会社で、同社の関西国際空港からの路線はホノルルに次ぎ 2 都市目となります。使用機材はボーイング B767-300ER 型機で、ビジネスクラス 25 席を含む計 225 席です。全座席に機内エンターテイメント用画面と電源を装備し、機内 Wi-Fi もご利用いただけます。

関西エアポート株式会社は、引き続き、中長距離路線を含めた航空ネットワークの拡充に努め、お客様の利便性向上とともに、快適で楽しい旅の体験を創造してまいります。

○ 運航開始日
2019 年 4 月 2 日（火）

○ 運航スケジュール

路　線	便　名	スケジュール（現地時間）	運航日
シアトル	DL182	関西発　（16:00）→ シアトル着（同日 10:00）	毎日
	DL183	シアトル発（12:00）→ 関西着　（翌日 15:25）	毎日

○ 機材仕様
型　式：ボーイング B767-300ER
座　席：ビジネスクラス　25 席
プレミアムエコノミークラス　29 席
エコノミークラス　171 席

画像提供：デルタ航空

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】
関西エアポート株式会社
企画・管理部　広報・ブランディングチーム
Tel：072-455-2201

KANSAI AIRPORTS

関西エアポート株式会社は、オリックス株式会社と VINCI Airports（ヴァンシ・エアポート）を中核とするコンソーシアムにより設立されました。関西国際空港（KIX）および大阪国際空港（ITAMI）の運営を新関西国際空港株式会社から引継ぎ、2016 年 4 月 1 日より両空港の運営会社として事業を開始しています。

また、2018 年 4 月 1 日からは関西エアポート株式会社の 100%出資会社である関西エアポート神戸株式会社が、神戸空港（KOBE）の運営を神戸市から引継ぎ、事業を開始しました。

“One 関西エアポートグループ”として、空港の安全とセキュリティを最優先に、適切な投資と効率的な運営によって国内外からの空港利用者へのサービスを強化してまいります。また、関西 3 空港の可能性を最大限に引き出し、地域コミュニティへの貢献につなげてまいります。

詳しくは、関西エアポートグループホームページ: www.kansai-airports.co.jp/をご参照ください。

関西エアポート株式会社（関西国際空港および大阪国際空港の運営）

本社	大阪府泉佐野市泉州空港北 1 番地 大阪市西区西本町一丁目 4 番 1 号（登記上）	株主	オリックス 40%、 ヴァンシ・エアポート 40%、 その他の出資者 20% [1]
代表者	代表取締役社長　CEO　　山谷 佳之 代表取締役副社長 Co-CEO　エマヌエル・ムノント		
事業内容	関西国際空港および大阪国際空港の運営業務、管理受託業務等		

関西エアポート神戸株式会社（神戸空港の運営）

本社	兵庫県神戸市中央区神戸空港 1 番	株主	関西エアポート株式会社 100%
代表者	代表取締役社長　CEO　　山谷 佳之 代表取締役副社長 Co-CEO　エマヌエル・ムノント		
事業内容	神戸空港の運営、維持管理業務等		

ORIX

オリックス株式会社について

オリックスは常に新しいビジネスを追求し、先進的な商品・サービスを提供する金融サービスグループです。

1964 年にリース事業からスタートして隣接分野に進出し、現在では融資、投資、生命保険、銀行、資産運用、自動車関連、不動産、環境エネルギー関連などへ事業を広げています。また、1971 年の香港進出を皮切りに世界 38 ヵ国・地域に拠点を設け、グローバルに展開しています。

VINCI AIRPORTS

世界有数の空港運営事業者であるヴァンシ・エアポートは、36 空港の開発・運営を行っています。同社の空港ネットワークを構成するフランス、ポルトガル（リスボンのハブ空港含む）、カンボジア、日本、ドミニカ共和国、チリ、そしてブラジルの空港には、合計で 200 社を超える航空会社が就航し、2017 年の旅客者数は 1 億 5,660 万人にのぼります。

ヴァンシ・エアポートは総合インテグレーターとして、1 万 2,000 人のスタッフの専門知識と経験を駆使し、空港の開発・資金調達・建設・運営に当たっています。またその投資力、国際ネットワーク、ノウハウを生かして既存空港の運営と機能を最適化し、施設拡充や新規建設を行っています。

2017 年の連結売上高は 14 億ユーロ、グループ全体の売上高は 32 億ユーロ（関連会社含む）に達しました。

詳細は www.vinci-airports.com をご覧ください。

[1] 株式会社アシックス、岩谷産業株式会社、大阪瓦斯株式会社、株式会社大林組、オムロン株式会社、関西電力株式会社、近鉄グループホールディングス株式会社、京阪ホールディングス株式会社、サントリーホールディングス株式会社、株式会社 JTB、積水ハウス株式会社、ダイキン工業株式会社、大和ハウス工業株式会社、株式会社竹中工務店、南海電気鉄道株式会社、西日本電信電話株式会社、パナソニック株式会社、阪急阪神ホールディングス株式会社、レンゴー株式会社、株式会社池田泉州銀行、株式会社紀陽銀行、株式会社京都銀行、株式会社滋賀銀行、株式会社南都銀行、日本生命保険相互会社、株式会社みずほ銀行、三井住友信託銀行株式会社、株式会社三菱ＵＦＪ銀行、株式会社りそな銀行、株式会社民間資金等活用事業推進機構